



華やかな菊花が2会場を彩る

下妻市菊まつり 11月3日～23日

下妻の秋の風物詩となっている恒例の「下妻市菊まつり」が、大宝八幡宮の境内で11月3日から23日まで開催され、菊の愛好家や七五三の晴れ着姿の参拝者などで賑わいました。会場には、花卉が大きく盛り上がる「厚物」や「特別花壇」の富士山をイメージした「晩秋の富士」など、下妻市菊花会会員の力作約560鉢が展示され、来場者の目を楽しませていました。また、今年は「さん歩の駅サン・SUNさぬま」でも同会による色とりどりの約250鉢で作られた富士菊などが展示され、砂沼湖畔を華やかにしていました。



丹精込めた菊花が並ぶ大宝八幡宮

マリンバとピアノ共演を楽しむ

中学生に名曲をプレゼント 10月30日

良い音楽を聴いたり美しいものを見たりして、豊かな感性を磨きかけにと、下妻一高OBの為桜同窓会千代川支部による「マリンバとピアノによるコンサート」が千代川公民館で開催され、千代川中学校の生徒や保護者など約300人が名曲を楽しみました。

コンサートでは、マリンバ奏者の明瀬由武さんとピアノ奏者の榊原道子さんが運動会でなじみのある「道化師のギャロップ」など17曲を息の合った演奏で披露していました。

演奏を聴き終えた女生徒(3年)は「マリンバとピアノだけとは思えない演奏だった。パチを変えるたびにマリンバの音色が変わるのが面白かった」とコンサートの感想を話していました。



名曲を楽しむ中学生(千代川公民館)

下妻の梨輸出目標達成

100トン達成記念式典開催 11月9日



100トン達成を祝う関係者たち

今年8月から開始したベトナムの梨の輸出が目標の100トンを超えたことを祝い、市果樹組合連合会などによる記念式典が下妻梨第一共同選果場で開催されました。

同国への梨輸出は、同組合が関係機関と連携し解禁前から輸出に必要な園地登録などを進めたことにより全国初の100トン超えとなりました。8月の「幸水」から始まり、9月には「豊水」「あきづき」「新高」と続き、この日、「貯蔵梨(豊水)」の6トンが輸出され、総輸出量が目標を超えとなりました。

来年度、同組合は経済成長著しいベトナムへの輸出拡大を目指します。

平和と市の発展を祈念

下妻市戦没者追悼式 11月14日



戦没者に花を手向ける参列者

先の大戦において本市関係の戦没者は1,128名の多きに上っています。

戦没された御霊に対し、追悼の意を捧げるとともに、市民挙げて平和を祈念し、市の発展に決意を新たにしようと「下妻市戦没者追悼式」が、市民文化会館で開催されました。

式典で稲葉市長は「国民の大半が戦争の悲劇を知らずに育った世代である今日、こうした史実を風化させることなく次の世代に語り継いでいくことは、今を生きる私たちに課せられた重要な使命であります」と式辞を述べ、参列した招待者や遺族関係者など約300人が献花を行いました。

文化・芸術に親しみ、楽しむ

平成29年度下妻市文化祭 10月22日～11月23日

「下妻市文化祭」が10月22日～11月23日、総合体育館や市民文化会館などの会場作品展示やステージ発表が行われ、訪れた多くの市民が芸術の秋を楽しみました。

集中展示期間中の11月3～5日には、ちぎり絵や茶会の体験教室が下妻公民館と千代川公民館で開かれ、子どもから大人まで楽しそうに挑戦する姿がありました。

11月5日の市民文化会館でのステージ発表会には12団体約250人が出演し、お囃子、フラダンス、ソーラン踊りなど日頃の成果を披露し、会場を楽しませていました。



大町はやし会の祭囃子(下妻文化会館)

火の用心 火災予防の呼びかけ

秋季全国火災予防運動広報パレード 11月12日

11月12日、市消防団などの車両25台による秋季全国火災予防運動広報パレードが「Waiwaiドームしもつま」から出発し、市内3コースに分かれ火災予防を呼びかけました。

この広報パレードは、火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、11月9日から15日までの秋季全国火災予防運動に合わせて、市消防団などの関係者約100人が参加し行われました。

この期間には、同団員による消火栓点検や火災予防チラシ配布なども行われました。地域のチカラで、地域が守られています。



広報パレードへ出発する消防車両

いつもと違う非日常を楽しむ

しもつまハロウィン2017 10月29日



仮装を楽しむ子どもたち

Waiwaiドームを会場に「しもつまハロウィン2017」が市観光協会他の主催で開催され、市内外から約500人が集まり、大いに盛り上がりました。

会場では仮装コンテストや仮装パレードの参加者だけでなく、子どもから大人まで様々な仮装をした人たちが、いつもと違う非日常を楽しんでいました。

仮装コンテストで優勝した市内勤務の落合さんは「職場の同僚と誘い合って参加しました。優勝できると思っていなかったのが、驚きました。これからも、地元を盛り上げたいと思います。」と話してくれました。



ジャズを楽しむ参加者

JAZZで過す秋の夜長

ピアノトリオジャズライブ開催 11月11日

11月11日、ジャズライブ実行員会主催のジャズライブ「TONY SUGGS piano trio(トニーサッグスピアノトリオ)」がWaiwaiドームで開催され、市内外から約200人が集まり秋の夜長をジャズで楽しんでいました。

世界的ジャズビッグバンド「カウントベイシーオーケストラ」第5代ピアニストのトニー・サッグスさん(土浦市)は、今年からご子息が同会場のスケートボード場を利用し、市をたびたび訪れることになったことから、実行委員と親交を深め、下妻のために何かできないかとジャズを披露してくれました。

有料広告欄

有料広告欄